

環境経営レポート

2023年度

(2023年2月1日～2024年1月31日)

プラッター



タイムレンタル

業界初 利用した時間分だけ
お支払い頂くレンタルフォークリフト
東京都 中小企業経営革新支援法 認定



期間 2023/2～2024/1

作成 2024/06/5

日輸工業 株式会社

- ・本社
- ・東京支店・埼玉支店・京浜支店
- ・神奈川支店・東松山営業所
- ・平塚営業所

環境経営方針

- 日輸工業株式会社は一致協力して環境に優しいバッテリーフォークリフトの普及とその保守を通じてお客様のCO2削減に貢献する。

行動指針

- 私達は環境負荷の低減に配慮した事業活動を致します。
具体的な活動は次の通りです
- 1. 関連法令の遵守
- 2. 二酸化炭素の排出を削減する
- 3. 廃棄物を削減する
- 4. 総排水量を削減する
- 5. 化学物質の使用量を削減する
- 6. バッテリーフォークリフト中古車の、リユース・リペア・リサイクル台数を増加させることにより、長期使用と廃棄物の削減を図る
- 7. 環境への取組みを全社員に周知徹底し、自分達の活動を公表する

2009年10月15日創立55周年宣言
日輸工業 株式会社
代表取締役 宮部 一弘

◇ 事業の概要

1. 事業者名および代表者名

日輸工業株式会社

取締役社長

宮部 一弘

2. 事業所所在地

		床面積	
本社・東京支店	： 東京都豊島区駒込2-3-1 六興ビル6F	318㎡	(03-3910-8600)
他、5拠点			
埼玉支店	(埼玉県川口市朝日5-3-7)	1567㎡	(048-227-0700)
東松山営業所	(埼玉県東松山市大谷4113-1)	1100㎡	(0493-39-2325)
京浜支店	(神奈川県川崎市川崎区元木2-6-18)	1006㎡	(044-333-7511)
神奈川支店	(神奈川県相模原市南区麻溝台7-22-3)	2837㎡	(042-745-4535)
平塚営業所	(神奈川県平塚市豊原町15-24)	49.5㎡	(0463-33-5130)

3. 環境管理責任者氏名および連絡先

責任者：足立 靖

E-Mail : y.adachi@nichiyukougyou.co.jp

4. 主たる事業内容

・フォークリフトの車販売・リース、レンタル・整備、及び部品の販売

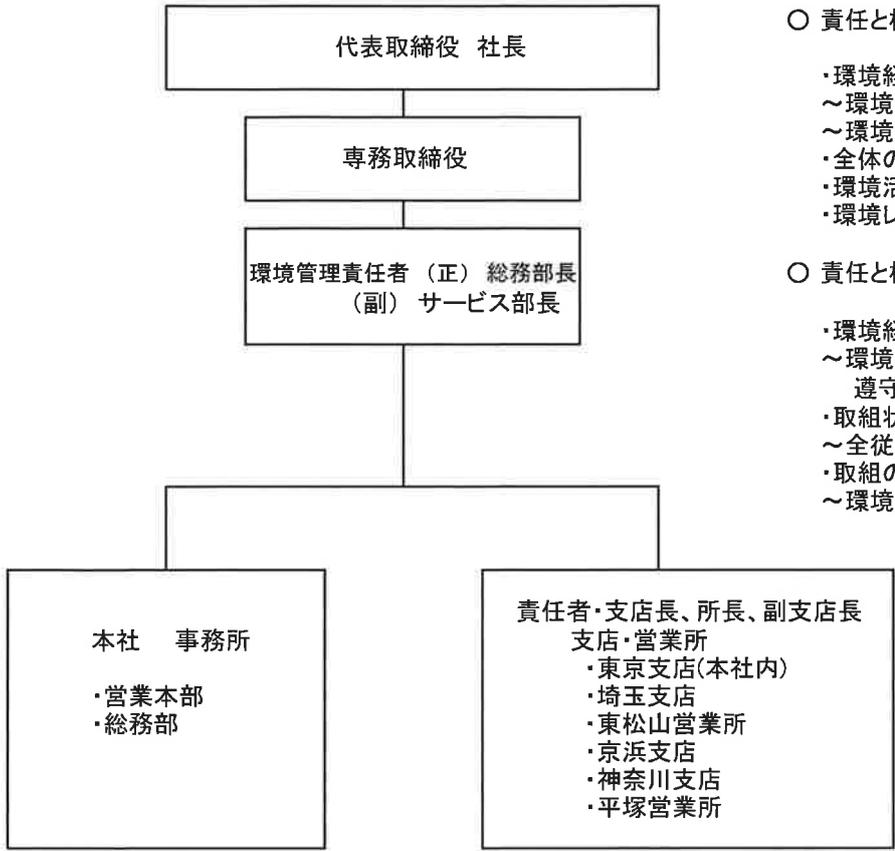
5. 事業の規模(令和5年度)

・売上高	：	2, 226百万円
・社員数	：	67 名
・事業所 延床面積	：	2, 695.44㎡

6. 当社のエコ推進活動

- ①平成21年10月配線スイッチを変更し、こまめに電源を切るようにした。
- ②平成22年2月から、全社で環境目標への取り組み実施。
- ③平成25年PC及び複合機の代替し、電気代及びコピー用紙の削減を図る。
- ④平成25年一部支所の古くなったエアコンの入替実施。
- ⑤平成27年神奈川支店・京浜支店工場・事務所LED導入、神奈川支店高効率空調への切り替え
- ⑥平成28年本社LED導入、営業車ハイブリッドカー1台導入
- ⑥平成28年埼玉支店工場・事務所LED導入

組織図



- 責任と権限～環境経営に関する
統括責任
 - ・環境経営方針の制定
 - ～環境・法規等の承認
 - ～環境目標の承認
 - ・全体の評価
 - ・環境活動の見直し及び改善
 - ・環境レポートの承認と講評

- 責任と権限～環境経営委システム
の構築、実施、管理
 - ・環境経営目標と環境経営計画の作成
 - ～環境関連法規等の取りまとめと
遵守評価
 - ・取組状況の評価
 - ～全従業員の教育・訓練
 - ・取組の推進・見直し
 - ～環境経営レポートの作成

- 部門長
 - ・自部門における環境経営システムの実施
 - ・自部門における環境方針の周知
 - ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
 - ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び
達成状況の報告
 - ・特定された項目の手順書作成及び運用管理
 - ・自部門の特定された緊急事態への対応の為の
手順書作成、テスト、訓練を実施、記録の作成
 - ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施

- 全従業員
 - ・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
 - ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動
へ参加(各自の役割分担を担う)

- ・車両点検管理
- ・フォークリフトの新・古車販売
及びリース、レンタル、整備・部品
の販売
- ・社内節電管理
- ・上水節水管理
- ・外部情報受付
- ・エコドライブ省エネ運転管理(社有車)

- ・車両点検管理
- ・フォークリフトの新・古車販売
及びリース、レンタル、整備・部品
の販売
- ・社内節電管理
- ・上水節水管理
- ・外部情報受付
- ・廃棄物発生抑制管理
- ・エコドライブ省エネ運転管理(社有車)
- ・化学物質使用量管理

○ 短期及び中期の環境経営目標

当社は地球環境保全への貢献を目的に2009年10月から環境負荷低減活動に取り組んでいます。2023年度以降の目標値設定は、①審査結果を踏まえ2017年度を基準に変更、2023年度実績を改善する

	基準年 実績 2017年度	2023年度 目標	2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
購入電力 kwh 削減率	111,178	188,377 -4%	177,796 -6.1%	102,462 -4%	98,364 -4%	96,397 -2%
ガソリン ℓ 削減率	62,731	78,586 20%	77,668 -1.0%	60,849 -3%	59,023 -3%	57,252 -3%
CO2排出量 削減率	196,226	188,377 -4%	177,796 -6.1%	188,377 -3%	182,726 -3%	177,244 -3%
中古フォーク 販売台数 増加率	65	83 +21.7%	41 -51%	70 +38%	70 0%	70 0%
一般廃棄物 m ³ 削減率	22.8	22.9	29.2 27.5%	21.7 -5%	21 -3%	21 -3%
総排水量 m ³ 削減率	524	1,057	926 -13.2%	926 維持	926 維持	926 維持
コピー用紙 枚 削減率	398,314	413,071 4%	423,443 2.5%	406,505 -4%	390,244 -4%	374,634 -4%
化学物質 管理 (活動目標)	-	-	-	月次確認表で確認・是正		

※1.電力のCO2排出係数 基準は0.384kg-co2/kwh、新基準年以降は調整後の0.455kg-co2/kwh

※2.化石燃料は他にLNGと都市ガスがありますが、全体のCO2発生量の各々0.06%、0.16%

作成	承認
足立	宮部

(期間 2023年2月～2024年1月)

3 主要な環境活動計画

① 二酸化炭素排出量の削減

実績	評価
----	----

各支所責任者	<input type="checkbox"/> 電力使用の削減計画 ・不使用時(昼休憩時事務室)の消灯を徹底する。 ・蛍光灯のLEDへの交換。 ・各支所の古くなったエアコンの入替、及び温度管理。
---------------	---

○	・各支所目標達成できた。
---	--------------

各支所責任者	<input type="checkbox"/> 自動車燃料の削減計画 ・車両の定期点検整備を徹底する。 ・エコドライブを徹底する。 ・アイドリングストップに務める。 ・環境型車両への台替 ・公共交通機関の利用促進を行う。
---------------	--

○	・各支所ばらつきはあるものの、目標達成
---	---------------------

② 一般廃棄物排出量の削減

各支所責任者	<input type="checkbox"/> 廃棄物の分別を徹底し、減量化に努める。 ・リサイクルの用途を開拓する。
---------------	---

×	・各支所の係数が違っていた為、目標値が修正できなかった。
---	------------------------------

③ 総排水量の削減

各支所事務担当者	<input type="checkbox"/> 手洗い時の節水を徹底する。 ・トイレ排水の節約のため、タンクに満水にしたペットボトルを入れる。
-----------------	---

○	・中古車のフォークリフト販売が不芳であった為、洗浄が少なかった為。
---	-----------------------------------

④ コピー用紙の削減

各支所責任者	<input type="checkbox"/> 裏紙の使用に務める。 ・社内会議等内部資料は出来るだけ、両面(裏面)コピーとする。 ・ " " 、二分の一・四分の一で印刷する。 ・ " " 、紙の再利用をする。 ・複合機の入替、紙の再利用をする。
---------------	--

△	・各支所達成状況にばらつきがあった。
---	--------------------

⑤ バッテリーフォークリフト中古車のリユース・リペア・リサイクルの推進

各支所責任者	<input type="checkbox"/> バッテリーフォークリフトの中古車を整備して販売する 1人/2台 × 営業人数=34台
---------------	--

×	・物流業界の業況が余り良くなかったため。
---	----------------------

⑥ 化学物質使用量管理

各支所責任者	<input type="checkbox"/> シンナー購入を最小限にとどめる。 ・無駄な使用方法を行わない。
---------------	---

-	問題無し
---	------

日輸工業(株)環境経営活動と次年度の取組

作成:足立 承認:宮部

環境経営目標	2023年度 目標値	2023年度 実績値	達成 区分	評価・問題点・今後の方向等
I CO2削減 (1)電気使用量の削減 エアコン温度管理	188,377	177,796	○	・各支所ほぼ目標達成してる。
(2)ガソリンの削減 エコドライブ徹底 アイドリングストップ	78,586	77,668	○	・各支所ほぼ目標達成。
II 一般廃棄物排出量の削減 内、一般 産廃	22.9	29.2	×	・各支所の係数が違っていた為、目標値が 修正できなかった。
III 総排水量の削減 手洗い等での節水	1057	926	○	・各支所ほぼ目標達成。
IV コピー用紙の削減 ミスコピー削減 裏紙使用	413,071	423,443	△	・目標比97.5%と達成まであと少し、来期は機種 を新しいものに変え、ペーパーレスを図るもの。

フォークリフト関連の販売状況

	目標	実績	達成 区分	
BFの新車販売台数	250	168	×	・他社との競争の激化がより一層
BFの中古車販売台数	83	41	×	・コロナ禍による、経済全般の
年次点検台数	3,500	3,594	○	・新規点検先が順調に増加
リース契約台数	120	27	×	・景気減退によるもの
レンタル/タイムレンタル販売台数	1,400	1,266	△	・目標達成まであと少し、新人の活躍に期待する
化学物質(シンナー)	-			

1.新型コロナウイルスの影響により、各実績に影響が出た。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

当社に適用される主な法規は以下の通りで、これらの遵守状況について確認及び評価した結果問題ありませんでした。

尚、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟などは、過去3年間ありませんでした。

適用環境法令等	当社の施設等	遵守状況
廃棄物処理法		委託契約書の確認、マニフェストの発行と保管 OK、マニフェストの年次報告については都道府 県知事に報告済み。
東京都環境確保条例 埼玉県環境確保条例 神奈川県環境確保条例	アイドリングストップ	OK
消防法	消防用設備点検	OK
	少量危険物在庫量	OK
フロン排出抑制法	簡易点検	OK

2023年度代表者による全体の評価と見直し指示

実施日: 2024年6月5日
実施者: 社長 宮部 一弘

○2023年から2024年は円安の影響で資材の高騰や政府の賃上げ要請に応えるざるを得ない上場企業の宿命もあって大幅なコストアップに見舞われ、売り上げの低迷と業績の悪化が見込まれます。

その中で、我々は物流機器全体を俯瞰する営業に転換していかなければなりません。それは人手に頼らず、自動化物流機器をもっと手掛け、安心・安全・環境に優しく、我々が日常活動しているEA21活動とともに毎日コツコツと積み上げと行きたいと思えます。

保存期間: 5年間(2027年度末まで)